食品衛生法等の一部を改正する法律（平成十五年法律第五十五号）新旧対照条文（抄）
 【平成十六年二月二十七日施行予定部分】
 と畜場法（昭和二十八年法律第百十四号）

改正後	現行
<p>（獣畜のとさつ又は解体の検査）</p> <p>第十四条（略）</p> <p>2～5（略）</p> <p>6 前各項の規定による検査は、次に掲げるものの有無について行うものとする。</p> <p>一 家畜伝染病予防法（昭和二十六年法律第百六十六号）第二条第一項に規定する家畜伝染病及び同法第四条第一項に規定する届出伝染病</p> <p>二 前号に掲げるもの以外の疾病であつて厚生労働省令で定めるもの</p> <p>三 潤滑油の付着その他の厚生労働省令で定める異常</p> <p>7 前項に定めるもののほか、第一項から第五項までの規定により都道府県知事及び厚生労働大臣の行う検査の方法、手続その他検査に関し必要な事項は、政令で定める。</p> <p>8（略）</p>	<p>（獣畜のとさつ又は解体の検査）</p> <p>第十四条（略）</p> <p>2～5（略）</p> <p>6 前各項の規定により都道府県知事及び厚生労働大臣の行う検査の方法、手続その他検査に関し必要な事項は、政令で定める。</p> <p>7（略）</p>

食品衛生法等の一部を改正する法律の一部の施行に伴う関係政令の整備等に関する政令案（未定稿）新旧対照条文（抄）

【平成十六年二月二十七日施行予定部分】
 と畜場法施行令（昭和二十八年政令第二百十六号）

改正案	現行
<p>（検査の方法）</p> <p>第八条 法第十四条の規定による検査は、望診、検温、触診、解剖検査、顕微鏡検査その他の必要な方法により行うものとする。</p> <p>2（略）</p>	<p>（検査の方法）</p> <p>第八条 法第十四条の規定による検査は、望診、検温、触診、解剖検査、顕微鏡検査その他の必要な方法により、<u>厚生労働省令で定める疾病の有無について</u>行うものとする。</p> <p>2（略）</p>